

▼有田コンピュータの目的▼

有田コンピュータは「IT事業を通じ地域に貢献する事」

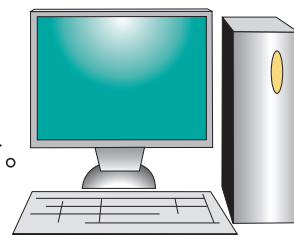
「顧客のパソコンによる業務改善を追求し、互いに利益を創り出し発展していく事」を目的として活動しています。

安価パソコンについて

メール・ファックス・折り返しチラシなどで紹介されている安価パソコン。今回は安価パソコンについてのポイントを紹介していきます。

なぜ安いのか

DELLの場合、店頭販売というのがないため流通にかかる経費や人件費などを削減できるため、その分価格を下げる事が出来ます。逆に考えると大手の販売店などはこれらの経費が商品の価格に上乗せされているのです。決して安いからといって怪しいわけでも粗悪品なわけでもありません。その他、価格が安い理由にワードやエクセルソフトなどが付属していない。また、CDの読み込みしか出来ないCDドライブが搭載されているなどの理由があります。



重要なポイント

CPU

コンピュータの処理のスピードに関係している項目です。Pentium 4 プロセッサが搭載されていれば充分ではないでしょうか。

メモリ

作業を行うスペースです。価格を下げるためにメモリを少なく搭載している場合もあります。最低でも256MB、Windows XPを快適に使うのであれ512MBは欲しいところです。

HDD

データを保存しておく場所です。普通に使う分には80GBあれば充分でしょう。ビデオなどの動画関係を保存したりする場合は、もっと大容量のHDDが必要になってきます。

アプリケーションソフト

安価にするためにOfficeなどの必要なソフトが付属していない場合もあります。ここもチェックが必要です。付属していない場合は、オプションとして購入することになるので、別途料金が発生してきます。

CDドライブ

パソコンの本体価格を下げるためCDを読み込むだけしかできないCD-ROMドライブを搭載しているパソコンもあります。目的にあったCDドライブかどうか確認しましょう。

保証・サポート

安価＝粗悪品ではなく中身は一緒です。あとは保証やサポート体制が整っているかという問題です。パソコンはたくさんパーツの寄せ集めでできていますので、必ずいつかは壊れます。高いパソコンだから壊れにくいということは全く関係ありません。ですから問題の起きたときの保証とサポートが重要になってきます。

- 5万円くらいのパソコンになってくると、パソコン本体とOSのみという場合があります。その場合、モニターもついてなく別売りです。メモリ・HDD等の部分も弱く、業務などには不向きかも知れません。
- 上記のポイントを満たして業務を快適にするには、ファックス等で送られてくる価格+5~10万くらい必要になってくる場合もあります。

編集者より：ゴールデンウィーク期間中4月29日～5月1日、5月3日～5月8日はお休み致します。宜しく申し上げます。（タナカ）